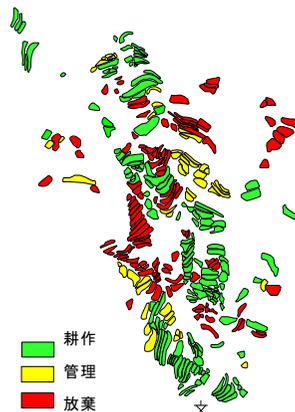


Q. どんな研究をしているの？

A. 農村では**地域社会**の機能が低下し、**耕作放棄地**が増えたり、**里山**が管理されなくなったり、様々な問題が生じています。こうした問題を解決し、地域を**活性化**するための**計画手法**を研究しています。具体的には...



ワークショップを活用した
住民参加型の**地域づくり**
手法の開発



優良農地を保全し、**耕作放棄地**
を再生するための**土地利用計画**
手法の開発



都市住民やボランティアなど、**多様な主体**による**地域資源**管理手法の開発

Q. 研究のキーワードは？

A. 住民参加, 地域づくり, ワークショップ, 合意形成, 土地利用計画, 地域資源, コミュニティ

教員からのメッセージ: 「棚田で耕作放棄地が目立つようになってしまったが、どうすればよいのだろうか?」「小学校が廃校になってしまったが、思い出深い木造校舎を保存・活用したいがどうしたらよいのだろうか?」このような地域住民にとって身近な問題の解決を、地域の方々と一緒に考えることを通して、地域づくりの方法を考えていきませんか。